

開催要項

令和7年度 保健医療領域委員会、大分県MSW協会合同企画 研修会

お寺で学ぼう。「死別・・・さりげなく寄り添い、援助するとは」

○講 師：菊池泰啓氏 NPO 法人これからの葬送を考える会 九州代表

テーマ：最後のかたちも人それぞれ～多様化する生き方の中での死と葬送～



◇プロフィール◇

- ・昭和37年生。大分県豊後大野市三重町出身。
- ・平成元年大分市下宗方の妙瑞寺（みょうずいじ）【日蓮宗】住職となる。
- ・平成8年より葬送を考える市民活動を主催。
- ・平成10年家族変化に対応し、必ずしも継承者を必要としないお墓「安穏廟」（あんのんびょう）を 妙瑞寺に開設。賛同者と共に平成13年、「これからの葬送を考える会 九州」を発会。
- ・平成19年にはNPO法人格を取得し、大分・北九州を拠点に各種講演会、セミナー、サポートガイドブックの作成等、葬送から見えてくる様々な問題への提言活動を行う。
- ・平成23年には、妙瑞寺境内に樹木葬墓地「桜葬」を開設。認定NPO法人エンディングセンター（東京）と連携し、死後事務委任契約等によって利用会員のサポートを行う体制を整備。

現在「NPO法人これからの葬送を考える会九州」理事長。

大分少年院 篤志面接員。教誨師。社会福祉法人白蓮会評議員。日蓮宗大分区分区宗務担当事務長。

「これからの葬送を考える会」では、一般市民に対して、家族だけでは担いきれなくなっている死や葬送を共に考え、多様化の尊重と葬送支援の事業を行い、尊厳ある死と葬送の実現をめざして、地域社会全体の利益の増進に寄与する活動を行っています。

○実践報告 菊池泰全氏（大分県社会福祉会会員）

テーマ：社会福祉士を取得、実践を通して感じる地域に寄り添う「場」の力



◇プロフィール◇

- ・平成9年生まれ。生まれ育ったお寺に人々が集い、学び活動する姿にお寺の可能性を感じ、高校卒業後、僧侶の道へ入る。
- ・平成31年 日蓮宗教師資格取得
大学卒業後、新潟 角田山妙光寺にて3年間修行の後、大分 妙瑞寺に帰山。
- ・令和7年社会福祉士資格取得。

現在はお寺を社会資源のひとつとしてとらえ、地域福祉に取り組んでいる。

開催日：令和7年11月1日（土） 14:00-16:00

会場：妙瑞寺（大分市下宗方 901） ※敷地内駐車場誘導係に導かれてください。

参加費：無料

参加対象者：どなたでも

定員：30名+@ 対面形式

連絡先・問い合わせ先： 公益社団法人 大分県社会福祉士会 事務局

☎ 097-576-7071 E-mail oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

お申込み・案内はこちら

